令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
徳島県藍住町

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	3 億 5728 万円	1448 万円
うち令和７年度　交付決定額	1 億 5376 万円（43%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	2 億 0353 万円（57%）	0 円（0%）
残額	0 円（0%）	1448 万円（100%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対策プレミアム商品券事業（令和７年度補正分）　事業費：２億９，５９５万８千円(R7 補正を活用)　※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品価格の物価高騰の影響を受けている住民生活を支援するとともに町内事業者への経済的な影響を緩和するため、プレミアム商品券（使用期限：令和８年８月まで）を発行。１世帯あたり２万円分の商品券を１万円で販売（１万円分のプレミアム）する。

対象者は、令和８年１月１日現在、藍住町に住民基本台帳に登録がある世帯主。

◆高齢者・子育て世帯向け物価高騰対策商品券事業　事業費：９，４００万円(R7 補正を活用)　※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品等価格の物価高騰の影響を受けている高齢者及び子育て世帯への支援と町内事業者への経済的影響の緩和するため、商品券（使用期限：令和９年１月まで）を１人あたり５，０００円分交付する。

対象者は、令和８年６月１日現在、藍住町に住民基本台帳に登録があり、令和８年９月１日現在、６５歳以上の方及び１８歳までの子育て世帯の児童

※令和８年６月２日から令和８年９月１日までに生まれた新生児についても対象。

◆小学校給食費無償化物価高騰対策支援事業　事業費：１億４，００５万９千円(R7 補正を活用)　※食料品特別加算を活用

小学校の児童に係る給食費の無償化を行い、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を大きく受ける子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。ただし、国及び県からの基準額に基づく支援額を超える部分について本交付金を活用する。

◆幼稚園・中学校給食費保護者負担抑制物価高騰対策支援事業　事業費：２，３３９万６千円(R7 補正を活用)　※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響による学校給食費の値上げについて、値上げ分を公費で負担することにより、保護者が負担する給食費を据え置きとすることで経済的負担の軽減を図る。（1 食あたりの値上げ額８７円）

◆教育施設照明ＬＥＤ化事業（学校物価高騰対策）　事業費：６，３２１万４千円(R7 補正を活用)

教育施設の照明器具をＬＥＤ化することで、高騰する電気使用料金を抑制し、施設の維持管理費を軽減させることで、教育環境の向上や施設の利用料への価格転嫁を防ぐ。（藍住南小学校・藍住西小学校）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定